

開院 15 周年を迎えて



宇都宮リハビリテーション病院は回復期リハビリテーション医療に特化した病院として、2011年8月1日に96床の病院として開設され、今年で15周年を迎えました。

回復期リハビリテーション医療は、脳血管障害や骨折などで生じた機能低下の回復のみならず、大きな手術後などで体力が落ちた患者様の体力回復も大きな目的になっています。入院中に患者様や御家族の皆様方に患者様の病気の原因や再発予防法などを理解していただくことや、麻痺などの運動障害が残存する場合などに受けることができる社会制度を、皆様方に情報提供することも我々の責務と考えております。

今後とも、当院職員一同、皆様により良い医療を提供させていただくべく、日々の研鑽に努めさせていただきます。



院長 三澤 吉雄